

令和7年度 各務原市下水道事業 予算概要

1. 方針

- ◆総合計画に基づく事業実施と目標管理
- ◆経営戦略を軸とする効率的な事業経営
- ◆未普及解消事業、長寿命化事業、総合地震対策事業、浸水対策事業の着実な推進

2. 予算額

収 入

	収益的收入	資本的收入	収入合計
令和6年度	3,050,827千円	2,587,251千円	5,638,078千円
令和7年度	3,088,932千円	2,504,310千円	5,593,242千円
増減	38,105千円	▲82,941千円	▲44,836千円
対前年度比	101.25%	96.79%	99.20%

支 出

	収益的支出	資本的支出	支出合計
令和6年度	3,093,668千円	3,405,865千円	6,499,533千円
令和7年度	3,133,523千円	3,464,685千円	6,598,208千円
増減	39,855千円	58,820千円	98,675千円
対前年度比	101.29%	101.73%	101.52%

※「予算額」は議決対象の税込予算額を計上。財政状況は「4. 収支の内訳」で示す。

3. 排水人口・戸数・排水量・有収水量

令和7年度予算における排水人口・戸数、年間総排水量、年間有収水量は、次の値とする。

排水人口 109,401人

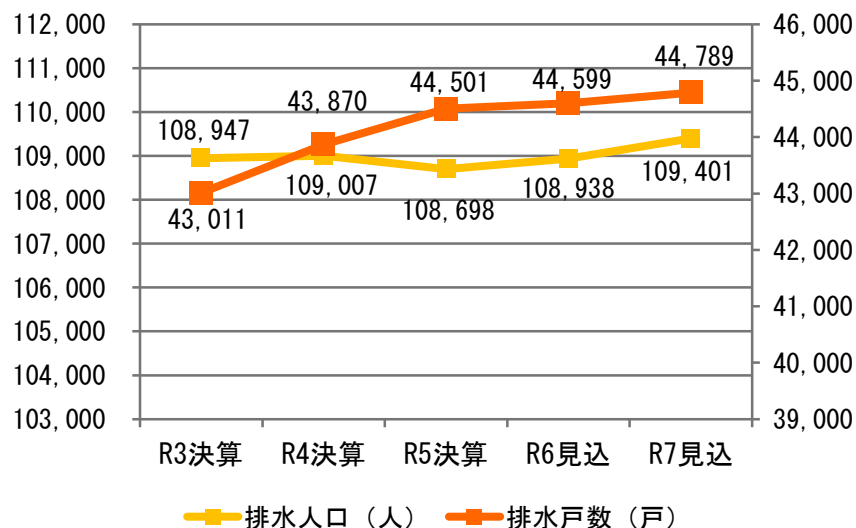
排水戸数 44,789戸

年間総排水量 12,882,746 m^3

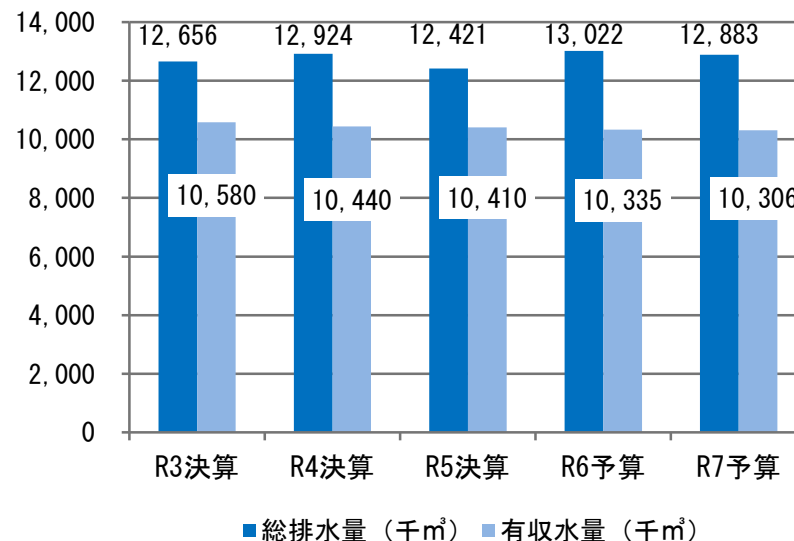
年間有収水量 10,306,197 m^3

(有収率 80.00%)

排水人口・排水戸数の推移

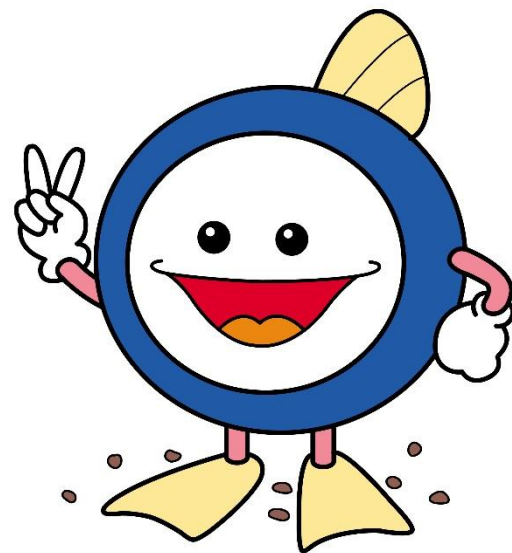


年間総排水量・年間有収水量の推移



5. 主な下水道事業（汚水）

- ・ 効率的汚水処理整備計画策定事業（予算額：8,000千円）【新規】
下水道事業の最適化を図るため、平成28年度の策定から10年が経過する効率的汚水処理整備計画について、区域ごとの整備運営管理手法の見直しを行います。
- ・ 汚水管渠布設事業（予算額：941,421千円）
下水道の普及のため、汚水管渠の布設工事を行います。
（三井処理分区・L=2,287m、蘇原第2処理分区・L=490m、上戸処理分区・L=1,579m、
那加成清処理分区・L=781m、おがせ幹線・L=246m）
- ・ 下水道長寿命化事業（予算額：251,590千円）
老朽化した管渠等の長寿命化工事を行います。
（緑苑処理分区・L=992m、宝積寺処理分区・L=241m、各務処理分区・L=378m）
- ・ 下水道不明水対策事業（予算額：44,271千円）
雨水浸入の多い箇所と原因を突き止め対策を講じるため、
調査及び工事を行います。
（調査：蘇原第1処理分区・三井処理分区・前渡西町処理分区、
工事：宝積寺処理分区（新鵜沼台））
- ・ 管渠等耐震化事業（予算額：171,000千円）
総合地震対策計画に基づき、主要管渠の耐震補強工事や陵南小
マンホールトイレシステムの設計を行います。
（太平幹線ほか・L=990m）



下水道マスコットキャラクター
「スイスイ」

6. 主な下水道事業（雨水）

- ・ 雨水管理総合計画策定事業（予算額：38,500千円） **【新規】**
全国的に激甚化している集中豪雨等への対策として、地区ごとの浸水リスクと都市機能の集積状況等に応じた浸水対策の最適な整備方針を定める「雨水管理総合計画」を策定します。
- ・ 雨水管渠整備事業（予算額：219,100千円）
雨水出水による浸水被害を軽減するため、雨水管渠の整備を行います。
（工事：鵜沼古市場第3雨水幹線、百曲雨水幹線）
- ・ 雨水貯留施設整備事業（予算額：365,400千円）
雨水出水による浸水被害を軽減するため、一時的に雨水を貯める施設の整備を行います。
（工事：山の前2号雨水調整池・山の前3号雨水調整池）

